



肥料購入費用の一部を補助

町の補助事業に思うことは

米価下落や肥料など生産資材の価格高騰により影響を受けた農業者を支援するため、町は令和4年産水稻等の作付けに用いる肥料購入費用の一部に補助金を交付することとしました。補助金の交付について、思うことを伺いました。



横田 和希さん
(上北迫)

「米」の販売価格が安くなる中で、生産資材が高くなって来て稲作経営も難しくなってきた中で肥料高騰影響緩和緊急対策補助金につきまして大変ありがたく思います。

また今後どのような状況に変化するかわかりませんが自分なりに施肥設計の見直しなど努力していきたいです。



鈴木 利令さん
(夕筋)

東日本大震災と原発事故、米価は下落したが、徐々にではあるが震災前の価格に戻りつつあった。

今般のコロナ禍の中、また米価は下落し、それに加え肥料等が高騰し、農業者の経営は厳しい状況に置かれています。

こういった状況の中、農業者の代表として、この逆境を好機と捉え全力で町の基幹産業である農業に力を入れていきたいと考えております。

編集後記

この度、1年3ヶ月の審議の結果、条例が可決されました。「広野町議会基本条例」は、地方分権推進に伴い議会の役割と権限が強化される一方、住民からは議会や議員の活動に対して厳しい目が向けられている、議会自らが活性化、議会改革の取組みを積極的に行うようになり、その大きな柱として制定が進められてきたものであります。

議会・議員の活動原則、住民と議会の関係、町長等執行機関と議会の関係や議会の運営・体制整備など18条からなる最高規範性を持った条例であります。

本町議会史に於いて、議員提案による初めての制定であり、町民第一の立場で議会運営されることを期待します。

(小磯 利雄)



かわいらしいコスモス

次の定例会は12月です

- 発行・編集責任者
議長 北郷幹夫
副議長 阿部憲一
委員 渡邊正俊
委員 小磯利雄
委員 畑中法子
委員 北郷伯弘